



NO.5  
夏  
2016

# 日本パドルテニス協会通信

発行 日本パドルテニス協会 神奈川県相模原市南区鶴野森1-38-1-A302

発行日 2016年7月10日  
発行責任者 永盛 雅人  
TEL&FAX 042-705-6262  
E-mail: npta@paddletennis.gr.jp

## 第14回 日本パドルテニス協会総会

期日 2016年5月28日(土) 14:30~17:05

場所 東京都中野区産業振興センター談話室

本会は、会長松本文明が熊本地震の緊急対応のため欠席、副会長亀石紀子が議長になり開会宣言を行った。出席者は亀石紀子、理事長兼事務局長 永盛雅人、副理事長 鈴木清人、常任理事 大日向正明、同 野村正広、同 矢島健、同 仲野隆、理事 藤村正美、同 岩瀬雄介、同 中矢人生、同 丸山正、同 山本要子、新井寿和(常任理事高橋

良枝代理)、清水美子(理事齋藤佐武朗代理)、監事 荻野隆、同 山中博の16名。委任状提出者10名を含めた出席者合計が全26名であり、総会員数27名に対し、過半数を超えているので規約上問題なく総会が成立する旨報告し、下記議題につき、可決および審議継続を承認もしくは決定し17時05分に閉会した。

### 総会議題

1. 2015年度事業報告(承認)
2. 2015年度事業決算報告(承認)
3. 2016年度事業計画承認について
  - ① 第25回全国大会について(承認)
  - ② スポーツ振興助成事業について(承認)
4. 2016年度予算案承認について(承認)
5. パドルテニスルール委員会設立について(承認)
6. 用品販売について(承認)
7. 公認資格認定システムについて(承認)
8. 地域協会主催大会後援について(審議先送り)
9. その他
  - ① 東京オリンピック準備委員会設立について(承認)
  - ② NPTA法人化に伴う登録料改定について(審議継続)

### 拡大理事会を9月24日に開催

本年度事業計画において、事務局は、全国大会の第一日目開始前である9月24日(土)午前、岐阜県多治見市の体育館会議室での拡大理事会開催を発表した。

### 愛知県犬山市に準会員団体設立

愛知県犬山市において、3月の体験会を経て、本年5月市議会議員の柴山一生氏を会長に10人でパドルテニスクラブを発足したことを報告し、NPTAは犬山市のパドルテニス団体を準会員として承認した。

### スポーツ振興助成事業について

日本パドルテニス協会(以下NPTA)は、2016年度において、日本スポーツ振興センター「スポーツ振興くじ」の助成金を得て、パドルテニス指導者養成事業を行うことを決定した。

1. 事業名  
日本パドルテニス協会公認指導員・普及員養成講習会
2. 事業目的  
地域協会内でのパドルテニス体験会や教室・講習会をより充実した内容で実施できるように、各地域協会の有資格指導者を養成することを目的とする。さらには、本事業を複数年の継続事業とすることを目的とし、受講者および受検者の中から資格認定検定員候補を養成する。
3. 事業概要  
NPTAに加盟する地域協会所在地により、全国を東北・関東・北陸・中部関西・四国・山口九州の6ブロックに分け、それぞれの地区において1回以上の指導者養成講習会ならびに資格認定検定会をNPTA主催、開催地域協会共催事業として開催する。

### 公認資格認定システムについて

公認資格認定において、技量審査優先に偏りがちであった従来の審査基準から普及貢献度や期待度を配分に加えるシステムに改定したことならびに新たな認定資格として「準指導員」を設定したことを発表した。

### 第70回全国レクリエーション大会in岐阜 第25回全国パドルテニス大会2016



**日時・種目** 9月24日(土) 13:00~17:00 (12:30受付)

- シニア男子ダブルス A(上級)・B(中、初級)
- シニア女子ダブルス A(上級)・B(中、初級)

9月25日(日) 9:00~17:00 (8:30受付)

- 一般男子ダブルス A(上級)・B(中級)・C(初級)
- 一般女子ダブルス A(上級)・B(中級)・C(初級)
- ミックスダブルス クリスタル・ゴールド・プラチナ
- ふれあい交流(親善)
- 無料体験コーナー

**会場** 感謝と挑戦のTYK体育館(多治見市総合体育館)

**申込締切** 2016年7月31日(日)

**参加費** 大人 2,000円/1名  
学生(高校生以上) 1,000円/1名

◎ 大会実行委員長 藤村正美(岐阜県パドルテニス協会会長)

\*詳しくは、募集要項をご覧ください。

### サービスルールについて

昨年から審議されていたサービスの打点およびステップの問題に関し、ルール委員会の審議、理事会の決定までの暫定解釈を発表した。

- 打点の高さ 腰の高さより下でなければならない。
- ステップ 静止してスタンスを決めた後、1歩なら良い。

### 2つの委員会が発足決定!

- **パドルテニスルール委員会**  
普及活動の活性化と競技としての充実を図るために、現在の「競技規則」本を、パドルテニスガイドブックとルールブックに分けて編集・作成することに決定。永盛理事長が委員長となり原案を作成し委員会で検討する。委員会メンバーとして総会出席者からは、鈴木副理事長・大日向常任理事・山中監事が決定し、仲野隆常任理事推薦により戸井崇裕滋賀県協会理事、東北地区から1名、福岡県か山口県からの1名を選出し、全7名で設立する。

- **東京オリンピック準備委員会**  
本委員会設立の目的は、参加形態は未定ながらも、2020東京五輪に参加するという大きな目標を全員で共有することにより、パドルテニスを全国に普及し、会員増加のための過去最大の起爆剤とすることにある。本委員会は、宮城県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、石川県、滋賀県、香川県、山口県・福岡県から各1名、合計9名を選出し、東京都が中心となって進める。

# 全国パドルテニスだより

## 茨城県

### 「創立10周年にむけて」

茨城県パドルテニス協会会長 伊藤隆夫

茨城県パドルテニス協会は、本年10月に創立10周年を迎えます。設立に当たっては、東京都パドルテニス協会のご支援により、組織の立ち上げ、パドルテニス愛好者の獲得、指導者の育成など、幾多の課題を乗り越えることができました。設立後も、東京都協会指導による講習会を開催するなどして会員のレベルアップを図ったことにより、各クラブの活動が着実に軌道に乗ってきました。現在では、県協会傘下の3クラブ73名、これに地域総合型スポーツクラブで活動するパドル愛好者仲間を含めると、100名近い規模になり、パドルテニスを楽しむ風土も定着しました。

本年3月には10周年のイベントとして、市民体育館を終日利用して「第2回パドルテニス取手交流大会」を開催。初心者向けの体験教室に9名の応募者、交流ゲームには50名が参加し、楽しい一日でした。

今年度は、創立10周年を迎えることで、会員の意識もさらに高まっており、節目となる新しい企画を策定していきたいと思っております。



## 愛知県

### 犬山市パドルテニス誕生秘話

犬山市パドルテニス会長 柴山一生

突然の電話だった。大学一年の最初の日、私の自己紹介を覚えていてくれた永盛君だ。自分では覚えていないのだが、どうも「将来犬山市長になる」と云ったらしい。今は犬山市議なので当たらずとも遠からずか…。「今度、犬山市のすぐ隣の多治見市でパドルテニスの大会があるから視察に来い」とのこと。「30km離れているのにすぐ隣？パドルテニスって何？しかも年の瀬12月27日だけ！」まあ、でも自分自身、人生最高の体重116キロ(学生時代は68キロ)になっていたこともあり、直ぐに活動を始めることにした。

3月、永盛君、岐阜県会長の藤村さんご夫妻、北方支部長の高木さんにより、犬山初めてのスポーツ・レクリエーションという触れ込みのもと、体験レッスンを開催。すると、犬山としてはなかなかの集客。5月、10人で協会設立。6月、藤村さんによる教室が定期的に開催されると、これもまた、概ね好評。9月の全国大会に初心者枠で出ようと思っている人も数人いる。私もその一人だ。

## 香川県 第17回香川県パドルテニス選手権大会

香川県パドルテニス協会会長 太田盛廣

第17回香川県パドルテニス選手権大会が、5月22日(日)高松市牟礼総合体育館で開催されました。この大会は、香川県にパドルテニスの組織が設立された年から開催されている由緒ある大会です。各地の運動会と日程が重なり参加者は56名だったものの、歴史に名を刻ませるべく、5種目で熱戦が展開されました。



【種目別優勝・準優勝者】

種目	優勝		準優勝
	男子	上級	古川 勇・前田和夫(ししまる)
男子	初級・シニア	栗永 翼・中村 仁(ししまる)	佐藤孝則・松本義久(ししまる)
女子	上級	中原昌子・新野幸子(三木)	久保あゆみ・有本真喜子(栗林)
	中級	井満智子・増山鈴代(三木)	中西由美子・菅川典子(むれ)
	初級・シニア	松本和代・篠崎禎子(むれ)	岡田 忍・岡田宏樹(T太田)

## 東京都

### 2016有明の森スポーツフェスタ

東京都パドルテニス協会理事長 亀石紀子

4月29日、お台場の近く、聖地有明の森で恒例のテニスの祭典が開催され、パドルテニスも丸一日参加しました。6年目を迎えた今年は、36面あるテニスコートの内、2面分のエリアを午前中から使用することが叶えられ、合計8面のパドルテニスコートを設営。4面ずつを、初心者体験用とゲーム中心用に分け、各コートに3~4名の担当者を配置しました。

この日はあいにくの『天気晴朗なれども風強し』でしたが、スタッフ総数40名で大いに盛り上げ、なんと405名の方にパドルテニスを楽しんでもらうことができました。参加された方々からは、「パドルテニスって、楽しい!」



「どこでやってるの?」など、用意した案内パンフが足りなくなるほど、嬉しい感想や質問が寄せられました。

全国の皆様!もし「有明の森でパドルテニスを体験しました」という方が皆様のクラブへ訪れたときは、どうぞ暖かく迎えていただきますようお願いいたします。

## 宮城県

### プロコーチのパドルテニス講習会

宮城県パドルテニス協会副会長 小野和夫

4月29日、宮城県パドルテニス協会主催により「指導者講習会&一般講習会」を、美里町トレーニングセンターで開催しました。

講師は、日本パドルテニス協会の永盛雅人理事長兼プロコーチ。県下では本格的な講習会は初めてということもあり、定員枠を設けず募集したところ、指導者講習会35名、一般講習会50名と申込が殺到。わが宮城県でも、これだけ多くの方がパドルテニスに真正面から向き合っているのだと改めて感激しました。永盛コーチも短い時間内で多くの受講者に対し、いかに要点を絞って伝えるか、とても苦勞されたようですが、うまくエキスを抽出し、指導できるものだと感服した一日でした。



## 埼玉県

### 第10回 埼玉パドルテニス交流大会「メロンカップ」

埼玉県パドルテニス協会理事 吉田トシ子

この「メロンカップ」の賞品は当然美味しいメロン!6月12日(日)川口市立西スポーツセンターにて、参加者63名、6チームに分かれてコート3面を使っての大会でした。様々な地区からのエントリーのため、役員は毎年チーム分けに苦勞しますが、和気あいあいとても楽しい一日を過ごしています。今年は、女子とミックスのダブルスが2組ずつ、男子ダブルス1組の全5種目対抗でのチームに分かれ、ワンデュース、1試合総6ゲームマッチで行われました。今年には3ゲームオールで終了する試合が多く、またダントツ全勝チームは出ませんでした。歳を重ねても、生涯スポーツとして、みんなと楽しくプレイができることが、このパドルテニスの面白さだとしみじみ思うこのごろです。



#### —編集後記—

もうすぐリオ五輪が始まります。パドルテニスは、2020年の東京五輪と2021年の関西ワールドマスターズゲームズに参画すべく動き出しています。ワールドゲームズとは、「第2のオリンピック」ともいわれる国際総合競技大会で、バドミントンやビーチバレー、野球、トライアスロンなどは、ここからオリンピックの競技種目に採用されました。パドルテニスの波が来ます。皆様のお力添えをお願いします。 NPTA永盛雅人